

ポフェミアンカップ帆走指示書

共同主催 JASF外洋東海 富貴クラブ 衣浦ヨットクラブ 碧南ヨットクラブ 亀崎セーリングクラブ

1、適用規則

セーリング競技規則(RRS) 2009-2011 及び本帆走指示書とする。

2、競技者への通知

レース本部からの通知及び帆走指示書の変更等は、予告信号10分前までに、本部船から通知する。
(L旗掲揚、白板掲示等)

3、レース日程

2011年4月17日(日) 予告信号 AM 10 時 55 分

※ 後日ポフェミアンカップの1位から3位までトロフィーを授与します

4、コース スタート10分前にフラッグが上がります

黄緑色(グリーンフラッグ) スタート → 上マーク → 下マーク → 上マーク → 下マーク → 上マーク(フィニッシュ)

青色(ブルーフラッグ) スタート → 上マーク → 一色ブイ → 上マーク(フィニッシュ)

赤色(レッドフラッグ) スタート → 上マーク → 生田ブイ → 上マーク(フィニッシュ)

マークはすべて反時計回りとする

5、マーク

マークはオレンジ色ブイを使用する。

6、本部艇

スタート及びフィニッシュ本部艇 (ポフェミアン カタマラン ハルの色 白)、オレンジ旗を、掲揚する。

本部艇の連絡先: 090-3454-0571 長坂 収

7、スタート

A) スタートは、RRS26を用いクラブ旗は、JASFクラブ旗を使用する。

信号	旗の音響信号	スタート信号までの時間
予告	JASFクラブ旗; 音響1声	5分
準備	P旗またはI旗; 音響1声	4分
1分前	準備信号の降下; 音響1声	1分
スタート	JASFクラブ旗の降下; 音響1声	0分

B) スタートラインはボートの端となるオレンジ色のマークとスタートボートの端となる本部艇のマストに掲揚したオレンジ旗との間とする。
レース艇はスタート信号後、10分以内にスタートしなければならない。同時刻までにスタートしなかった艇は、DNSとする。

8、個別のリコール

リコール艇があった場合に、本部艇にX旗を揚げ音響信号1声が、発せられる。掲揚の時間は、すべてリコール艇がスタートライン、又はその延長線の「プレスタート・サイト」に完全に入るまで、また規則 30.1(ラウンド・アン・エンド規則)が適用された場合には、それに従うまでとする。

9、ゼネラルリコール

スタート信号時に、スタートラインのコースサイドにいる艇、もしくは規則 30 の適用を受ける艇を特定できない場合、又はスタートの手順に誤りがあった場合、本部艇にゼネラルリコール信号第一代表旗を掲揚し、音響信号2声を発する。

第一代表旗は次の予告信号1分前に降下する。

10、スタートの延期

スタートの延期は、本部艇にAP旗を掲揚し、音響信号2声を発して通知する。スタート予告信号はAP旗降下1分後とする。

11、レースの中止

レースの中止は、本部艇にN旗を掲揚し、音響信号3声を発して通知する。N旗掲揚した場合は、その日のレースは行わない。

12、フィニッシュ

フィニッシュラインはボートの端となるオレンジ色のフィニッシュマークとスタートボートの端となる本部艇のマストに掲揚したオレンジ旗との間とする

13、コース短縮 S旗を掲揚したコミッティーボートとマーク(ブイ)との間とする

14 タイムリミット

タイムリミットは、スタート後 180分とする。タイムリミット以前にフィニッシュ出来なかった艇はDNFとする。

15 抗議

本レース委員会は、レース中にいかなる抗議も受け付けない。

16 失格に代わる罰則

RRS 第2章の規則違反については、失格に代わる罰則として、(720° 回転)の罰則が適用される。

17 レース旗

- A) レース参加艇は各クラブ旗を予告信号からレース終了まで、もしくは棄権するまでバックステイに掲揚しなければならない。
- B) レースを棄権した艇は、直ちにレース旗をおろし、速やかに近くのコミティボートに報告しなければならない。

18 レース艇の義務

- A) 出艇申告しない艇は、スタート本部艇へ直ちに連絡しなければならない。途中、棄権した艇またはタイムリミットに掛かった艇は、本部艇へ速やかに報告しなければならない。

レース委員会(レース本部)の所在

レース委員長 長坂 収 090-3454-0571 (ポフェミアン乗艇)